

みず・まち・自然 エンジョイ!米子

広  
報

# よなご

4

2022 April  
No.205

◎ 特集

～重なり合って支え合う～

## 重層的支援体制スタート!

重なり合って支え合う

# 重層的支援体制スタート



さまざまな人が重なり合うように支え合う

= **重層的支援**

## 私

たちが心豊かに安心して暮らすためには、人や地域の支え合いが必要です。しかし、

地域社会の担い手が減少する中、住民の抱える複雑な課題に対応するには、分野の垣根を超えた一体的な支援が必要です。これを、重層的支援といいます。米子市では支え合いの新たな仕組みとして、令和4年度から重層的支援体制の整備を始めます。

## 今

回は、米子市がめざす支援体制や、拠点として新たに開設した総合相談支援センターについて説明します。そして、支援体制の旗振り役となる総合相談支援員の思いや、市役所全体で取り組む「断らない相談」について紹介します。

## 何が変わるの？

重層的支援によって何が変わるのでしょいか。

住民、支援者、行政のそれぞれの立場から例を紹介します。

### 住民の立場

窓口が分野ごとに分かれていて、どこに相談していいかわからない。

高齢者

子ども

障がい者

生活困窮

各相談窓口が連携し、どの窓口でも安心して相談ができる

高齢者

子ども

障がい者

生活困窮

連携

# なぜ重層的支援に取り組むのか

## 住み慣れた地域で

### 過ごせるように

少子高齢化により支援が必要な方の人数が増えるなか、施設や病院ではなく自宅での生活を選ぶ方も増えています。

しかし、核家族化や働き方・価値観の多様化、地域のつながりの希薄化によって社会的に孤立する方が生まれやすくなっており、いかにそれを防ぎ、すべての方が生きがいをもって暮らせるかが課題となっています。

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現が求められており、行政や民間団体、そして地域が取り組みを進めてきました。



## 制度のはざまに

### 取り残さないために

一方で、支援制度や相談窓口は支援の対象者によって分けられており、どの制度にも当てはまらない方や複合的な課題については対応が難しい面がありました。そこで、より多くの方々を支援するため、地域における重層的支援体制の整備を国が提唱。重層的支援体制は、地域の皆さんの複雑化・複合化した課題に対して幅広く支援する制度です。

米子市では今年度から本格的に支援体制をスタートさせ、支援が必要な方々が社会から孤立しないよう、地域一体となった取り組みを進めていきます。福祉制度の枠組みや「支え手と受け手」、「官と民」という関係性を越えた支え合いの体制を構築します。

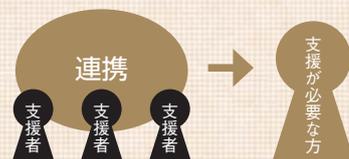
## 支援者の立場

複雑な課題への支援は、どの支援者がどの役割をすればいいのかわからない

どうすれば…?



市が支援者同士を調整し、チームで連携して支援できる



## 行政の立場

支援したいのに、どの行政サービスにも当てはまらない

介護保険

障害福祉

生活保護

ない…

地域やさまざまな団体と協力して、支援の手段を構築できる

介護保険

障害福祉

生活保護

新しい支援



# より良い体制の ために

より良い支援体制の実現のために、次について募集します。みなさんのご応募をお待ちしています。

※くわしくは市のホームページをご確認ください。

☎福祉政策課 (☎23-5537)

## 総合相談支援センターの 愛称を募集します

ふれあいの里に設置した「総合相談支援センター」をより多くの方々に親しんでいただくため、愛称を募集します。

### ■応募締切

4月28日(木) 必着

### ■応募方法

愛称のほかに、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、郵送またはEメールで応募してください。なお、1人につき複数の愛称を提案いただいても構いません。

## アウトリーチ等を通じた継続的支援事業業務委託者を募集します

複雑化・複合化した課題等を抱え必要な支援が届いていない人に支援を届けるため、訪問支援等を行う本事業について、委託事業者を募集します。応募を希望する事業者は、市ホームページ掲載の募集要項等をご確認のうえ、必要書類を作成し、応募してください。

### ■委託業務

必要な支援が届いていない人に対して、家庭訪問、面談、同行支援、電話、メール等による働きかけを行い、必要な支援を届けること。

### ■公募書類提出期限

4月22日(金)

## 03 総合相談支援員を設置

住民の複合化・複雑化した課題に対する支援のため、総合相談支援員(コミュニティソーシャルワーカー)を配置しました。支援員は個別の相談に対応するだけでなく、米子市の取り組み、重層的支援の旗振り役も担います。また、行政、住民、地域、各支援機関を結ぶ橋渡し役も担います。

### 重層的支援体制の旗振り役！ 総合相談支援員に聞く

## 私たちのめざす重層的支援

困りごとがあっても、どの窓口に行けばいいのかわからないような場合も、相談を受けた窓口が、適切な窓口につながることでできる体制をめざしています。

また、困っているけれど、困っていることを自分から発信できない方もたくさんいます。例えば、ごみを放置している家や引きこもりの方の相談について、本人に相談できる力がなければその家族が、家族がいなければ地域が、本人以外からの相談でも受け付け、支援につながります。

そして最も力を入れたいのは、市役所の職員全員で相談を聞き取ることができる体制づくりです。自分の担当以外の部分の相談でも適切に丁寧な支援窓口につながることで、そして相談しやすい雰囲気づくりや、「なんでもお聞きしますよ」というような声かけが市役所全体でできるようにしたいと思います。



総合相談支援員 藤井



総合相談支援員 廣江